

(株)道新 中西販売所  
 北区篠路3条7丁目3-19  
**☎771-2229**  
 ○地域の情報は近隣の販売所へ  
 ふれあいが街編集部  
 地域情報、  
 ご意見ご感想は  
 FAX又はメールで  
 ☎011-299-3794  
 ✉5821@d4.dion.ne.jp  
 毎月発行 第324号

# ふれあいが街

**「道新あんしんサポート」** 道新販売所のスタッフが見守り、ポストに新聞がたまっている状態を、お客様の緊急連絡先に報告するサービスです。登録は無料。詳細は道新販売所へお問い合わせください。



▲各地の学習会の様子

篠路地域では  
 児童養護施設柏  
 葉荘（篠路2・  
 9）で、第2・  
 4水曜日の午後  
 6時30分～8時  
 30分開催。各自  
 勉強道具を持ち  
 寄り、1対1の  
 個別学習形式で  
 行っています。

**認定NPO法人**  
**Kacotam**  
**無料の学習会へ来ませんか？**  
 カコタムとは「かんがえる、  
 こうどうする、たのしむ」の意。  
 大学時代に児童養護施設の子供  
 たちへの学習ボランティアを  
 行った高橋勇造理事長が、全て  
 の子供が学びの機会に出会える  
 ことを目的に、8年前、学習支  
 援団体カコタムを立ち上げまし  
 た。  
 このカコタムでは、学習支援  
 の他、料理や英語教室、自然体  
 験学習、プログラミング体験な  
 ど、子供たちの「やりたい」思  
 いをサポートしており、その  
 ベースとなる学習会は札幌近郊  
 8カ所で開催しています。

高橋理事長は「不登校の子供  
 もいて、勉強の他に話し相手に  
 もなったりと、子供の居場所づ  
 くりの役割も果たしている。中  
 には成人後、教師ボランティア  
 になり、自分が世話になったの  
 を社会に還元しようとする子  
 もいる」と、カコタムの意義を  
 語っています。  
 カコタムでは学習会に参加す  
 る児童・生徒を募集していま  
 す。ひとり親世帯、生活保護世  
 帯など、経済的理由で十分な学  
 習環境がない小学1年～高校  
 3年生が対象。あわせて学習ボ  
 ランティア（10～30代）も募集  
 中。さらに、カコタムへの寄付  
 を行ってくれる方も是非ご連絡  
 ください。  
**▼お問合せ：070・4799・  
 8867（高橋理事長）**



▲大人気醤油R（サバ・ブラック）



▲駐車場3台あります

2018年10月にオープンし、  
 丸1年が経った中でのこの快挙  
 に、藤嶋則夫店主は「大変光栄。  
 地元のお客様を中心に口コミで  
 味が広まったおかげ」と言います。  
 こちらの店の最大の特徴は  
 サバ節の力強い旨味を前面に出  
 したダシの濃さ。北海道産の小  
 麦粉をブレンドした長さ60cmの  
 自家製麺とスープがよく絡み  
 一口でダシの旨みを存分に楽し  
 めます。  
 看板メニューはラーメンウオー  
 カーでも紹介されてい  
 る「醤油R（サバ・ブ  
 ラック）780円。他に、  
 限定1日5食の「玉子  
 とじラーメン」900円、  
 サバ節濃厚の「つけラー  
 メン」850円も人気。

毎年恒例、北海道で一番  
 美味しいラーメン店を決める  
 「ラーメンウォーカー北海道  
 2020」が昨年12月に発売  
 されました。本紙で人気企画  
 の「北海道グランプリ」では、  
 ラーメン通の識者と読者が選  
 んだ総合部門と、オープンし  
 てまだ日が浅い新店部門のラ  
 ンキングを紹介。その中で、篠  
 路の「ラーメンスタイル丸ふ」  
 が、新店部門第3位に輝きま  
 した。

さらに、「もっとダシの風  
 味を強く」という多数のご要  
 望にお応えして、新メニュー  
 を開発しました。2～3月中  
 には提供を開始するのでち  
 らも乞うご期待！  
 サバ節のダシの旨みの余韻  
 が残る新感覚ラーメン、是非  
 ご賞味あれ。

**住所：篠路3条5丁目7・  
 1SSビル1階**  
**電話：080・9551・  
 0095**  
**営業時間：午前11時30分～  
 午後2時30分（土日祝午前  
 11時～） 午後5時30分～  
 7時30分**  
**定休日：水曜（日は昼営業  
 のみ）**  
**HP：http://foodplace.jp/marufu/**



▲雑誌「ラーメンウォーカー北海道」



▲みんなでそろって記念撮影

## 北門信用金庫 篠路支店

今年から全国的に日曜日開催  
 となり、好評を得た成人式。北  
 区の新成人を祝う会は、1月  
 12日（日）、札幌文化芸術劇場  
 hitaru（北1西1）で行  
 われ、約1800名が参列しま  
 した。  
 この新成人を祝う会は、北  
 区11の青少年育成委員会で構  
 成する「北区成人の日行事実  
 施委員会」が主催しており、全  
 てボランティアで運営されてい  
 ます。篠路地区の担当は、プロ  
 グラム配布と来賓の受付。  
 当日は3連休の中日で何かと



▲受付業務を行う役員たち

## 北門信用金庫 篠路支店

滝川市に本店を置く北門信  
 用金庫は、空知を中心に25本支  
 店、札幌は8支店あります。地  
 域住民に「必要とされる信用金  
 庫」を目指しており、地域社会  
 への貢献としては、昭和63年か  
 ら「まちづくり基金」という助  
 成事業を行っています。これは、  
 教育、文化、芸術、自然環境保全、  
 社会福祉、スポーツなど、多岐  
 にわたるまちづくりへの活動団  
 体に対し、助成金を贈るとい  
 うもの。1件あたりの助成額は10  
 ～30万円で、令和元年度は道内  
 24団体、総額500万円を贈  
 呈しました。篠路地区では、こ  
 れまで篠路歌舞伎保存会、チヨ  
 ボラ会、篠路天然藍染協議会、  
 札幌市篠路地区青少年委員会な  
 どがこのまちづくり基金を申請  
 していただきました。  
**電話：771・1411**  
**篠路2条4丁目6・11**  
**北門信用金庫 篠路支店**  
 今年の助成申請は6月から  
 お問い合わせはこちらまで。



▲北門信金の従業員の皆さん



▲令和元年度まちづくり基金の贈呈式



# 「節分」

日本文化あれこれ



鬼に向かって豆をまく節分。豆に殻付きの落花生を使用する家庭も多いと思いますが、北海道独自の文化であることをご存知ですか？節分のちよつとした疑問にお答えします。

## Q 節分とは？

節分には「季節を分ける」という意味があります。それぞれの季節の始まりの日を「立春」「立夏」「立秋」「立冬」と呼び、この前日を「節分」と言います。特に「立春」は1年の境目として重要視されてきたため、現在では立春の前日のみを指すようになりました。

## Q 豆まきをする意味

季節の変わり目には邪気（鬼、魔物）が生じるとされ、その邪気を追い払う儀式として西暦700年頃から豆まきが始まりました。穀物には邪気を払う力があると考えられ、また、豆（まめ）＝魔目（鬼の目という意味）

の語呂合わせもあります。Q 炒った大豆を使用する理由

「炒る」「射る」で、魔物の目に豆を当てるという意味が込められています。また、生の豆を使わないのは、回収し忘れた豆が春に芽を出す恐れがあり、厄払いで使った豆が育つのは縁起が悪いからとも言われています。

## Q 北海道はなぜ落花生？

豆まきには大豆が一般的ですが、北海道や雪の多い東北では雪が積もった外へ大豆をまくと、拾い集めるのに大変な労力となります。その点、殻付き落花生なら大きいので見つけやすい、殻に覆われているので中の豆は濡れないという利点があります。

## Q いくつ食べればいいのか？

食べる豆の数は「数え年の数」年齢+1と覚えておくといいですね。



## 第5回 しのろ紙袋ランタンまつり 開催のお知らせ

2月9日①、JR 篠路駅東口・西口周辺にて、紙袋ランタンまつりを開催します。当日は甘酒も振舞われます。夕暮れ時に灯る美しいランタンのあかりを是非お楽しみください。

▼日時…2月9日①午後5時～7時  
▼場所…JR 篠路駅周辺  
▼主催…篠路街づくり促進委員会

※ボランティア募集中！ランタン制作、当日の準備や片づけを行ってくれる方を募集しています。お問合せ・お申し込みは事務局まで。

☎771-3700（篠路コミセン）

## 札幌北税務署からののお知らせ

今年の確定申告は2月17日（月）～3月16日（月）、午前9時～午後4時までです。税務署へお越しの際は公共交通機関をご利用ください。駐車場の台数に限りがあるため、大渋滞が予想されます。

なお、日祝でも2月24日（月）と3月1日（日）に限り、確定申告の受付を行います。お問い合わせは☎707-5111（札幌北税務署）

## 歴史散歩

明治後期から大正にかけて、札幌近郊の名物となった烈々布青年歌舞伎芝居。大正6年、37歳となった大沼三四郎は自らを「花岡義信」と名乗るようになった。

この素人劇楽天会には、役者を務める地元青年団員はもちろんです。篠路や丘珠の青年会からも参加者が殺到し、団員

## まちのあの人この人 篠路まちづくりテラス 和氣藍々

### 須藤雅司さん

篠路まちづくりテラス和氣藍々は、地域住民のコミュニティとしての存在であると同時に、うどん屋さんでもあります。その和氣藍々でうどんを打っている職人が須藤雅司さんです。

もともと手打ちそばが趣味の須藤さん。職場の付き合いで入会したそば打ち会、手打ちそばの美味しさに感動して以来、手打ちそばを追求してきました。やがてうどん打



ちにも興味を持ち始め、その機会が訪れたのは2年前。「発見！タカトシランド」のテレビ放送で和氣藍々が紹介されたのを見て、さっそく見学に訪れたところ、やってみないかと誘われ、その日からボランティアでうどん打ちをすることになったのです。

その後、和氣藍々の経営母体であるワーカースコープに正式に入社。うどんの質を上げるために試行錯誤を重ねてきました。「もともとこの店はうどん打ちの素人が集まって経営しているの、生産効率と味の向上を目指して工夫を凝らした」と話す須藤さん。

その甲斐あって、お客様からは「須藤さんが作るようになってから一段と美味しくなった」との声をいただくようになりました。今後も精進して、より美味しいうどんを提供していきたいと飽くなき挑戦を続けていくそうです。

## 篠路歌舞伎5

は50名を超える盛況ぶり。そして舞台ともなれば「いよおっ！花岡屋！」の掛け声が定番となりました。

ところが、幾春別炭鉱の巡業に呼ばれた際、2日間の客入りわずか15人という屈辱的な経験を経験しました。これまで喝さいを浴び続けてきた一座にとっては初の挫折となりました。「芝居が面白かったらもっと客が入ったはず。全部自分のせいだ」と

やけ酒をあおった花岡でした。が、この経験が大きな転機になります。新たに飛躍すべく、回り舞台付きの劇場の建設を思いいつくのです。それは、素人芝居を抜け出し、本物の歌舞伎に近づいたための第一歩でした。

## 我が家のペット

今月から始まる新コーナー。我が家のペットを掲載したい方は編集部まで。ペットの種類は問いません。皆さんのペット自慢、どしどしお待ちしております！



▲山下つくしちゃん(♀ミックス犬) 2才

★販売店からのお知らせ  
2月の新聞休刊日は10日（月）です

ふれあいわが街では、広告を載せたい企業、店舗を募集中です。紙面でお店のPRをしてみませんか？

料金、広告内容などのお問い合わせはこちらまで。

(株)道新中西販売所

北区篠路3条7丁目3-19

☎771-2229

## 広告大募集!



## 消防署からのお知らせ



例年積雪期において、つるつる路面での転倒事故が増加しています。外出時は路面状況をよく見て、歩幅は小さくゆっくりと歩くよう心がけましょう。また、自家用車の運転においても余裕を持った運転、早めのブレーキで交通事故によるケガを防ぎましょう。

相談・お問い合わせ先 北消防署警防課篠路出張所 北区篠路2条4丁目7-20 ☎771-2510

情報部  
ふれあいわが街編集部 佐々木  
TEL/FAX: 2299-1379  
E-mail: 5821@ddadion.ne.jp